特集

ECO

お掃除大図鑑

～納得のアイデアでキレイにする～

編集＝新谷 洋二　山本 誠　馬詰 まや

一年の感謝と新しい年への幸せを願う…キレイなお部屋で、新年を迎えましょう。

今年も残すところわずかとなり、年末には一年の恒例行事でもある「大掃除」をしなくてはとお考えの方も多いのではないでしょうか。

そもそも「大掃除」にはどのような由来・意味があるのでしょうか？この機会に調べてみました。

昔の人たちは、「大掃除」を単なる掃除とは思っていなかったようです。一年の感謝と新しい年への幸せを願う神聖な行事だったようです。古来、日本では正月に「歳神」を迎える習慣がありました。「歳神」とは新年のはじめに訪れ、年内の幸福と五穀豊穣をもたらす、農耕の神様だと考えられていました。

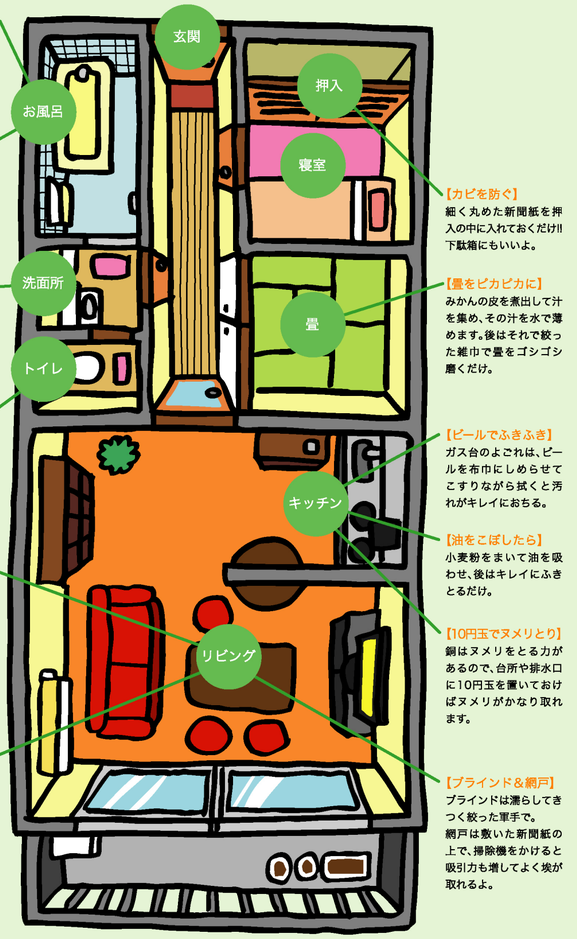
人々は「歳神」を迎えるために、年末に大掃除をし、玄関に「注連飾り」を飾ることを習慣としました。この飾りは「歳神」が家に訪れる時の目印で、その家が清浄な場所だという証だったとも言われています。

奈良時代には、掃除の際の動作を表す言葉として、「ハク」、「ハラフ」などの語が用いられ、掃除道具はけがれを清める神聖な道具として宗教儀式にも用いられ大切に扱われたようです。また、修行の一環として励行されるようになり釈迦の言い伝えとして、「掃除の五功徳」というのが在るらしいです。

1 自分の心が清らかになる
2 他の人の心を清らかにする
3 この世の全ての存在が生き生きとする
4 すっきりと美しい行為の種がまかれる
5 死後、必ず天上に生を受ける

…などと、奥深い意味があることに驚きます。

しかし重く考え過ぎて、大掃除をしたくなくなると大変ですので歴史的なことはこの辺りにして、今回は、年末の大掃除にも大変役立つ簡単に楽しく家庭にあるものを使ってできる『エコなアイデアお掃除方法』をご紹介していきたいと思います。



【頑固な湯垢に湿布】
浴槽の湯垢には、重曹を溶かしたものを吹き付けその上にティッシュを貼り付け１０分後に拭き取る。

【ジャガイモでくもり止め】
切ったジャガイモでガラスをふくとデンプンの力でガラスがくもりにくいよ！

【洗濯槽のカビを防ぐ】
洗濯槽にカップ1杯のお酢を加えて5分程まわす。その後すすぎ1回脱水。

【牛乳でワックス!!】
清掃後に期限切れの牛乳を便器にかけておくとワックス効果で汚れが付きにくい。

【米のとぎ汁で床磨き】
米ぬかに含まれる油分のおかげでワックス効果あり。

【新聞紙でガラスふき】
濡らした新聞紙で拭いた後、乾いた新聞紙でカラ拭き。インクの力で窓はピッカピカ♪

【カビを防ぐ】
細く丸めた新聞紙を押入の中に入れておくだけ!!下駄箱にもいいよ。

【畳をピカピカに】
みかんの皮を煮出して汁を集め、その汁を水で薄めます。後はそれで絞った雑巾で畳をゴシゴシ磨くだけ。

【ビールでふきふき】
ガス台のよごれは、ビールを布巾にしめらせてこすりながら拭くと汚れがキレイにおちる。

【油をこぼしたら】
小麦粉をまいて油を吸わせ、後はキレイにふきとるだけ。

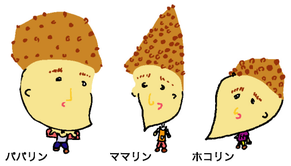
【10円玉でヌメリとり】
銅はヌメリをとる力があるので、台所や排水口に10円玉を置いておけばヌメリがかなり取れます。

【ブラインド＆網戸】
ブラインドは濡らしてきつく絞った軍手で。
網戸は敷いた新聞紙の上で、掃除機をかけると吸引力も増してよく埃が取れるよ。

ホコリン家族

今回の特集を、突如支えてくれる事になった(ホコリン家族)。彼らのアイデアを、是非活用して下さい。あなたのおうちにも、必ず身を潜ませています。

好きな場所：テレビの裏
嫌いなもの：掃除機
趣味；オシャレ(古着集め)
★こだわりはHマークのTシャツなんだ。
目標：頭の上にチリをいっぱい貯める事。
好きなもの：静電気



簡単にキレイになるお掃除方法を徹底解明！　左ページでは、1年を通してのお掃除方法をご紹介。

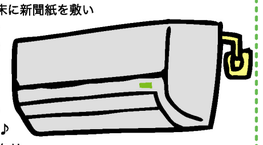
ホコリン家族 お掃除の知恵 365日

夏 summer

夏のお掃除は、押入の湿気対策とエアコンのお手入れ、特にエアコンは暑い高知の夏では大活躍。その前にフィルターをお掃除しておくと電気代の節約にもなるよ。

【エアコンのフィルター掃除】

汚れをきれいにおとすには、床に新聞紙を敷いてその上にフィルターをのせて掃除機をかけると汚れがよく取れるよ。次に台所中性洗剤を薄めたものでブラッシング。最後は良く水洗いして乾燥させれば出来上がり♪本体はちょっと湿らしたアクリルたわしで拭きましょう。



【電気スイッチの汚れ取り】

湿度の高いこの時期は電気スイッチ周辺に手あかが付きやすいもの。しかも黒ずんだ手あかは水拭きだけじゃなかなか落ちない。そんなときは黄味期限切れの食パンの出番!!　食パンを３センチ角にちぎって、電気スイッチの回りをこするだけでピッカピカ。後は床に落ちたパンくずを掃除機で吸い取るだけ。

暑いこの季節は、お掃除も控えめ一休み。

【押入のカビ対策】

押入のカビ対策は、夏の間中は襖を左右少しだけ開けっ放しにしておき、風を通しましょう。また、スノコを敷いたり、左右に置いたりすると効果てきめんだよ。

春 spring

【洗剤でもとれないカビ】

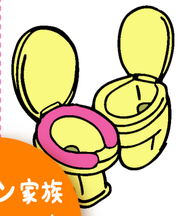
青カビは、クレンザーや洗剤だけじゃなかなかとれないものだよ。そんな時は熱湯を２、３回かけてカビを殺してしまうといいんだ。三日目ぐらいからカビが消えてきて、すっかり白くなってくるよ。

【頑固な湯垢】

お風呂の頑固な湯垢には、洗剤を吹き付け流れないようにテッシュを貼り付ける。１０分後にそのテッシュで拭き取ればキレイになるよ。

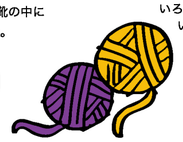
【玄関廻り】

見落としがちなドアノブ・かさ立て・郵便受け・電球も丁寧にふきましょう。また、使い終わったカイロを靴の中に入れておくと湿気がとれるよ。



【アクリルたわしのつくり方】

毛糸を手に２０～３０回まきつけて後は中心を２箇所固結びするだけ！！いろんな所に使え洗剤いらずのアクリルたわしの出来上がり!!色んな場所で活用しよう。



春のお掃除は、新しい年を気持ちよく迎えるという意味も込めて玄関廻りを重点的に。また、新しい年の始まりに良い『気』を集める為に水回りもきれいにしましょう。

【トイレ掃除のコツ】

トイレットペーパーを便器に敷いてから、洗剤を吹き付けるんだ。紙に洗剤が染み込んでとどまり汚れが落ちやすくなるから。後は流してこするだけ。また、この時シャンプーを使うと良いにおいもついてGOODだよ。

秋 autumn

【換気扇のこびりついた汚れ】

こびりついてしまった換気扇の汚れはなかなか落ちないもの。そんな時は衣類用の洗濯洗剤で２０～３０分くらい浸け置き洗いをするといいんだ。それだけでずいぶん汚れが取れやすくなるよ。

【換気扇のベタベタ汚れ】

換気扇の油汚れには、小麦粉を使うといいよ。換気扇を外して、小麦粉を換気扇の汚れ部分に、まんべんなく付けて２～３時間そのままに。すると、小麦粉が油を吸い取ってくれる。後はボロ雑巾で拭き取ってあげるといいんだ。

食欲の秋は、キッチン周りのお掃除♪キレイなキッチンで作った ご飯は、とっても美味しいに違いないよ。この際、頑固な油汚れを一掃しちゃおう。

【シンクの汚れ落とし】

大根なんかの野菜の切れ端にクレンザーをつけて磨くと、傷も付かずにきれいになるよ。大根だけじゃなく、ニンジンでも、レモンでも、切れ端だったらなんでもいいんだ。後はさっと水で流しておくだけ。

【排水溝の泡つまり】

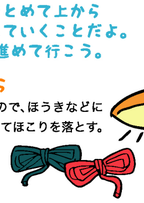
泡のつまりには塩だよ。
最近の洗剤はすぐに泡立つから便利。でも、泡の立てすぎで排水口がつまっちゃうことないかな？排水口が泡でつまってしまったら、ひとにぎりのお塩をふってごらん。つまりがとれるよ。

冬 winter

掃除の基本は「室中まとめて上から下の順にきれいに」していくことだよ。大掃除もこの手順で進めて行こう。

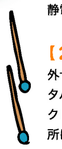
【１番】まずは天井から

天井は意外にほこりっぽいので、ほうきなどに古いストッキングを巻き付けてほこりを落とす。静電気でホコリをキャッチ！



【２番】次は照明器具

外せる照明カバーは外して、ベランダやお風呂場で洗うといいよ。タバコのヤニや油汚れは、弱アルカリ性の住居用洗剤とクリームクレンザーを混ぜると効果的。平面はスポンジで、凹凸のある場所は古い歯ブラシで磨くといいよ。



【最後】床の掃除、拭き掃除

ここまで来るともう少しだよ。床をしっかり掃除して大掃除の終了さ。これできれいなお部屋で年をこせるね。

【冷蔵庫のお掃除】

冬のこの時期は外に出した食材が痛みにくいので冷蔵庫のお掃除に最適。まずは冷蔵庫内を空にしよう。台所用の中性洗剤をぬるるま湯に薄め、それで絞ったタオルで拭き、その後水拭き・乾拭きの手順で出来上がり。ちょっとした汚れには、水でしめらしたアクリルたわしで拭くだけで大丈夫だよ。

年末はやっぱり大掃除♪大掃除の手順を簡単に説明するよ。そして、この時期にどうしてもやっておきたいのが冷蔵庫のお掃除だよ。隅々まできれいにして新しい年を迎える準備をしよう。

SUMIYOUは、高知に住みゆう、人と街とのつながりを応援します。

アパマンショップ 高知中央店
〒780-0870　高知市本町５丁目3-3
TEL 088-824-6811(代表)　FAX 088-824-6815
info@kochihouse.co.jp

アパマンショップ 高知駅前店
〒780-0056　高知市北本町２丁目2-17
TEL 088-878-1122 (代表)　FAX 088-878-1160
ekimaeten@kochihouse.co.jp

アパマンショップ 高知宝永店
〒780-0817　高知市中宝永町4-18
TEL 088-880-1033 (代表)　FAX 088-880-1088
houeiten@kochihouse.co.jp

本誌における
ご意見・ご感想等、
お気軽に、どうぞ。

株式会社 高知ハウス
http://www.kochihouse.co.jp/

My one Culture vol.2

いつも忘れないで

浅見 帆帆子 (著)

エッセイストとして活躍されている浅見帆帆子さんの小さな絵本です。みんなに、心に留めておいてほしいことが沢山詰った本です。
小さい本で、字も少ないですが、開いた1ページには色々気づかされる言葉が書かれています。いつもいい気分を保っていられるように、落ち込んだとき、悲しいことがあったとき読んでみて下さい。

高知宝永店　青野 裕子

お客様へ一言
お客様にお部屋が見つかってハッピーな気持ちになっていただけるよう、一生懸命お部屋探しさせて頂きます。

スタッフのお気に入りをご紹介